



優れた成績を収めた人を表彰

総社市スポーツ振興表彰

総社市スポーツ振興表彰（藤岡郁海賞）の表彰式が3月29日、総合福祉センターで行われ、顕著な成績を収めた人や競技力の向上に努めた3人に、賞状と記念品を贈りました。

表彰されたのは、糸島玲子さん、内藤陸人さん、遠藤聡一郎さんの3人です。糸島さんは、ソフトテニスのジュニア選手育成に尽力。内藤さんは第27回全日本小学生ソフトテニス選手権大会の団体戦で優勝、遠藤さんは全国中学校ソフトテニス大会の団体戦で3位と、ともに優秀な成績をおさめました。

同賞は、市体育協会会長を務めた故藤岡郁海さんの遺志を受け継いだ藤岡但さん（駅前一目）からの寄付により平成19年度に設立。



糸島玲子さん
(総社)

「この賞を励みに、ジュニアの育成にますます精進します」



遠藤聡一郎さん
(岡山理科大学付属中3年)

「全国大会で優勝できるよう、これからもがんばります」



内藤陸人さん
(総社中1年)

「さらに上を目指して、好成績を残せるようがんばります」



できたての総社ドッグをもちあげた総社青年会議所のメンバーら

137 mの世界記録への第一歩

総社ドッグ

今夏にホットドッグの長さのギネス記録に、総社ドッグで挑戦する総社青年会議所のメンバーが3月13日、商工会議所駐車場で試作に挑戦。目標の137 mに向け、約10 mの総社ドッグを作ることになりました。



●ミニフォト

100歳 おめでとうございます



祝福を受ける難波さん

3月20日に100歳の誕生日を迎えられた難波慶さん（北溝手）に3月22日、県と市から記念品が贈られました。新聞を読むのが日課という難波さん。長寿の秘訣は「何でもよく食べ、体を動かしてきたこと」だそうです。

県大生によるパフォーマンス



子どもといっしょに手遊び

岡山県立大学生と地域の親子がふれあうイベント、「親子で県大に遊びにおいで」が3月19日、同大学で開かれました。学生有志が歌や劇、手遊びなどを披露。訪れた親子約300人は、楽しいひとときを過ごしていました。

ありがとう こまわりくん



美袋駅からのラストラン

平成21年4月に運行を開始したコミュニティバス「総社こまわりくん」が3月30日を最後に終了となりました。高齢者の交通手段確保を目的に運行されたこまわりくん。地域に密着した公共の乗り物として、2年間の役目を終えました。

日ごろの成果を発表



演奏するスキームの団員

スキームジュニア・ウインドアンサンブル定期演奏会が3月27日、市民会館で開催され、全18曲を演奏しました。メンバーらは一年間の練習の成果を披露。心地よい音色を会場内に響かせ、観衆を魅了していました。

チャリティーコンサート



美しい歌声を披露

合唱団こぶのチャリティーコンサート「こぶこん'11」が3月13日、市民会館で開催されました。「俵積み唄」をはじめ、「トイレの神様」、「鉄腕アトム」など、合唱曲や身近な曲15曲を披露。約900人の観衆は美しい歌声を堪能しました。

健康をチェック



足の重心を測定

健康や福祉について考えようと、山手健康福祉フェアが3月13日、山手公民館で開催されました。参加者は足の重心測定や栄養チェックのコーナーを体験。担当者からのアドバイスを聞き、自身の健康状態をチェックしていました。

2011 そうじや 吉備路マラソン フォトコンテスト

最優秀賞は「絆」

平松清志さん（倉敷市）

「家族・友人との一コマ」をテーマにした2011 そうじや吉備路マラソンフォトコンテストの最優秀賞に、平松清志さん（倉敷市）の「絆」が選ばれたほか入賞作品20点が決まりました。

59人から携帯電話の写真または四つ切ワイドの作品106点の応募があり、岡山県立大学デザイン学部の嘉数彰彦教授や大会関係者が審査。最優秀賞の「絆」は、視覚障害のランナーの力走をとらえた作品。逆光で、左手に託された伴走者とのきずなを表現したメッセージ性の強い点が高く評価されました。

優秀賞には、光畑雅之さ

（岡山市中区）の「給水場は大忙し」、高橋克美さん（倉敷市）の「歴史とロマンを走る」、小林勝也さん（倉敷市）の「拍手で後押し」の3点が選ばれました。



優秀賞
「給水場は大忙し」
光畑雅之さん
(岡山市中区)



優秀賞
「歴史とロマンを走る」
高橋克美さん
(倉敷市)



優秀賞
「拍手で後押し」
小林勝也さん
(倉敷市)
※携帯電話の写真



最優秀賞「絆」
平松清志さん（倉敷市）